令和３年度 決算 ～美里町の財政状況～

令和３年度はどのくらいの収入があり、皆さまが納めた税金はどのような目的で使われたのかを、決算報告からわかりやすく説明します。

決算報告に入る前に、まずは決算とは何か説明していくよ！

決算ってなに？

町では、住民の暮らしを支えるために、小・中学校の運営をはじめ、道路や下水道の整備、ごみ収集など、さまざまなサービスを行っています。

これらのサービスを計画的に行うため､「①使えるお金はどのくらいかを予測」「②お金の使い道を決定」「③予定通りに使えたかの確認」を実施しています。この資金調達から収支状況の確認までのお金の管理や運用状況をまとめて「財政」といいます。

１年間に使えるお金がどのくらい集まるかを予測し、その使い道を決めることが「予算」です。

その予算を１年間でどのように使ったかを確認することが「決算」です。

①予算
１年間の収入と支出を見積もる
⇒１年間にどのようなサービスを行うのか計画する

②執行
予算を執行する
⇒行政サービスを提供する

③決算
１年間の実績や成果を確認
⇒計画に対してどのように お金を使ったのか確認する

会計（３つの財布）

「会計」とは、家庭における「お財布」にあたるものです。

「一般会計」「特別会計」「企業会計」の３種類のお財布で、住民サービスを提供しています。

【一般会計】
福祉、医療、子育て、教育、道路や公園の整備など住民のくらしやまちづくりに必要な基本的な行政サービスを行う会計です。町税は、主にこの一般会計で使われています。

【特別会計】
保険料など、特定の収入による事業を行い、その収支を明確にするために一般会計とは別に設置した会計です。
国民健康保険事業など計５つの会計があります。

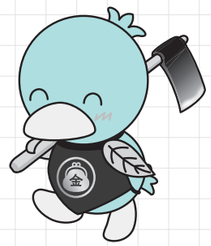
【企業会計】
民間企業と同じように事業収益によって運営している会計です。
水道事業会計があります。

歳入・歳出の決算状況

会計区分		歳　入	歳　出
一般会計		61億9,184万5千円	55億3,022万2千円
特別会計	国民健康保険事業	13億9,423万9千円	13億5,182万3千円
	下水道事業	1億7,573万9千円	1億5,619万1千円
	農業集落排水処理事業	2億9,603万8千円	2億6,877万6千円
	介護保険事業	11億3,315万1千円	10億9,116万6千円
	後期高齢者医療事業	1億1,854万円	1億1,796万円

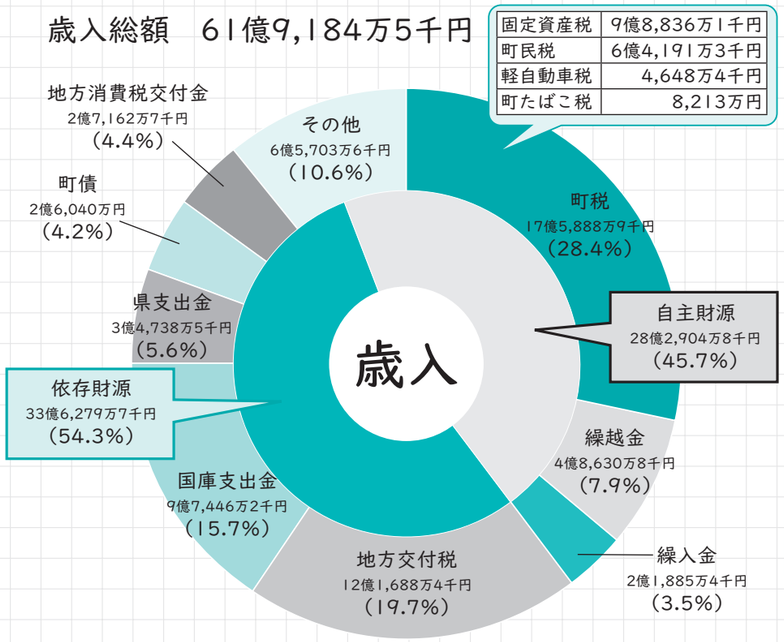
企業会計区分			収　入	支　出
企業会計	水道事業	収益的収支	3億1,362万8千円	2億5,206万円
		資本的収支	3,684万1千円	1億3,656万円

では、令和３年度の決算を見てみよう！



一般会計の内訳　※金額や数値は四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

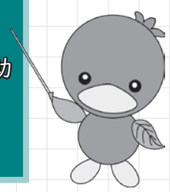
歳入総額　61億9,184万5千円



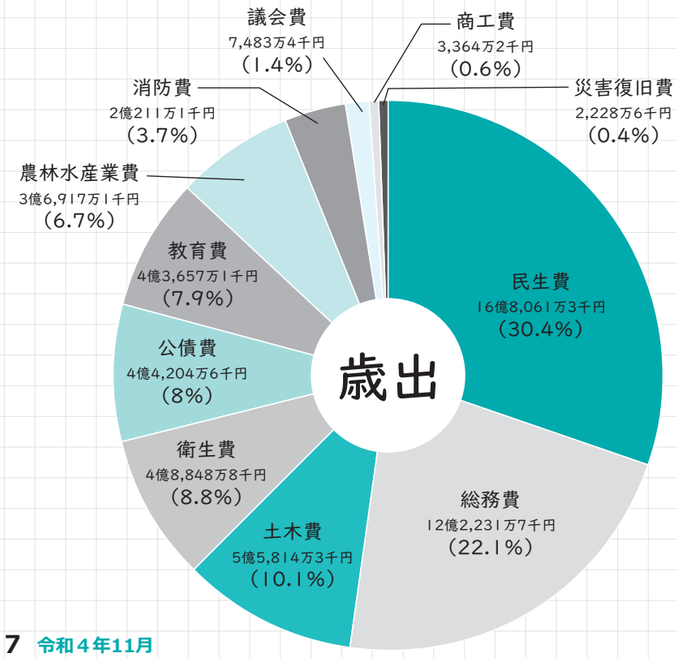
用語の説明	
■自主財源	町税など町が自分で確保できる財源
■依存財源	国や県から交付される財源や町債
■町税	固定資産税、町民税など
■繰越金	前年度の一般会計剰余金を繰り越したお金
■繰入金	他の会計や基金から繰り入れた資金
■地方交付税	町の財源不足を補てんするための交付金
■国庫支出金・県支出金	特定の事業を行うための国や県からの交付金
■町債	町の借金

歳入のポイント

- 前年度比7億9,727万5千円の減
- 特別定額給付金事業等の国庫補助金が減額
- 地方交付税が増額



歳出総額　55億3,022万2千円



用語の説明	
■民生費	高齢者、体の不自由な人、子どもの福祉など
■総務費	戸籍、広報、選挙など
■土木費	道路や公園の維持管理など
■衛生費	健康保持、ごみ処理など
■公債費	町の借金の返済
■教育費	小中学校、公民館などの運営管理など
■農林水産業費	農業、畜産業の発展や土地改良など
■議会費	議会の運営など
■商工費	商業や工業の発展など
■災害復旧費	災害復旧など

歳出のポイント

- 前年度比9億7,259万円の減
- 民生費の子育て世帯臨時特別給付事業費などの経費が最も大きな割合